



埼玉地本だより

発行所
自衛隊埼玉地方協力本部
さいたま市浦和区常盤
4丁目11-15
(浦和地方合同庁舎)
TEL : 048-831-6043



サイボン3兄弟



埼玉地方協力本部長
1等空佐

竹内 浩之

平素から隊員、防衛大学校及び防衛医科大学校の学生、自衛隊生徒の心の拠り所となってくださっているご家族の皆様、私どもの活動へのご理解とご支援を賜っております関係自治体及び協力団体の皆様、そして「埼玉地本だより」をご覧の皆様、新年おめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた令和6年の初春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、大野知事をはじめ、県内各市町村、自衛隊協力団体、県内外の自衛隊各部隊の皆様から、埼玉地方協力本部の活動に、ご理解とご協力を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

隊員の募集については、非常に厳しい状況が続いています。昨今は、自衛隊がメディア等で紹介される機会が増えたことにより、認知度が向上しているものの、募集の改善に繋がっていないのが現状です。この根本的な要因としては、皆様が既にご承知のとおりの子子化をはじめとする人口構造の変化と若年者を対象に行う自衛隊の募集上の特性が相まって、影響を与えていることが挙げられます。

一方で、自衛隊退職者の再就職については、いわゆる人手不足の状況の中、比較的安定しているものの、我々としては、現状に甘んずることなく、再就職時の処遇等をより向上させ、自衛隊員の退職後の生活をより充実したものとするための好機だと捉えています。

これらの状況のもと、我々自衛隊埼玉地方協力本部は、県民の皆様、自衛隊のありのままの姿に触れていただくことで、若年者に対する入隊意識の浸透と自衛隊退職者の再就職環境の向上へとつなげていただければ、各担当者が積極的に地域へ出向いて活動をしていく所存ですので引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり本年が皆様にとりまして幸多き一年でありますよう祈念いたしまして年頭のご挨拶とさせていただきます。



埼玉県知事

大野 元裕 様

明けましておめでとうございます。皆様には健やかに令和6年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

自衛隊の皆様には、日頃から災害対応や防災訓練において、多大なる御尽力を頂き、感謝申し上げます。

県内には複数の基地などが所在しており、地域と密接な関係を築いてこられました。また、大宮駐屯地の陸上自衛隊化学学校や防衛医科大学校などが地域において多様な役割を果たすとともに、様々な知見・技能を身に付けた数多くの優れた人材を輩出しています。地域の発展に自衛隊が大きく貢献いただいていることに改めて感謝申し上げます。

さて、ロシアによるウクライナ侵略や北朝鮮による頻繁な弾道ミサイル発射など、我が国を取り巻く安全保障環境が大きく変化している中、首都圏防衛の要である埼玉の部隊をはじめとする自衛隊は、国民の安心と安全の確保に大きく貢献しておられます。

近年、激甚化・頻発化する自然災害に加え、パンデミックなどの新たな脅威が発生しており、自衛隊の果たす役割と国民の自衛隊に寄せる期待はますます大きくなってまいります。

こうした中、県としても、県民の安心安全を確かなものとするため、自衛隊の皆様との連携を強化し、様々なシナリオ作成や図上訓練を繰り返し「埼玉版FEMA」の充実を図っています。

本県は人口減少、超少子高齢化社会の到来と、激甚化・頻発化する災害、危機への対応という二つの歴史の課題を抱えています。これらの歴史的課題に立ち向かうため、DXや「埼玉版スーパー・シティブロジェクト」など十年後、二十年後を見据えた施策を展開してまいります。自衛隊の皆様とも連携し、ワンチーム埼玉で各施策に取り組みまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いたします。

結びに、自衛隊埼玉地方協力本部並びに協力団体の皆様にとりまして、この一年が幸多き年となります

よう心からお祈り申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。



埼玉県防衛協会
会長

池田 一義 様

明けましておめでとうございます。隊員並びに友好協力団体の皆様方におかれましては、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日本の平和と安全、独立維持のため、日々任務にご尽力されている自衛隊の皆様に対しまして、深く感謝申し上げますとともに、深甚なる敬意を表する次第でございます。

また、昨今の厳しい募集環境下において、埼玉地方協力本部の募集成績が評価され、昨年6月に防衛大臣から名誉ある第一級賞状を授与されましたことは、協力団体の一員として大変誇らしく感じております。

さて、我が国を取り巻く安全保障環境は一層厳しさを増しております。北朝鮮は、近年かつてない頻度で弾道ミサイルなどの発射を繰り返しているだけでなく、戦術核兵器の搭載を念頭に長距離巡航ミサイルの実用化を追求するなど、核・ミサイル関連技術と運用能力の向上に注力しています。中国は、長期間にわたる国防費を急速なペースで増加させ、その強大な軍事力を背景として、尖閣諸島周辺をはじめとする東シナ海や日本海、更には伊豆・小笠原諸島周辺を含む西太平洋地域での活動を強化しています。強い国家を掲げるロシアは、ウクライナ侵略の最中にあっても、極東において精力的な軍事活動を継続させています。

こうした周辺各国の軍事動向は、わが国の安全保障にとって、従前よりも重大かつ差し迫った脅威となっており、強い懸念を持って注視していく必要があります。

自衛隊は、国防という本来任務に併せ、国際貢献・災害派遣等使命は重くなる一方であり、それに伴い、自衛隊を支援する我々協力団体の存在意義も益々高まっているものと考えております。

新年を迎えるにあたり、憲法における自衛

隊の位置付けについて国民的議論が醸成されることを切に願うとともに、当協会は、自衛隊の活動に対する更なる理解促進と積極的な支援と協力を惜しまぬ決意であります。厳しい募集環境の中、優秀な人材の確保に奔走されている地方協力本部の隊員の皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。



(公社)隊友会
埼玉県隊友会
会長

山澤 将人 様

明けましておめでとうございます。埼玉地方協力本部の皆さまには、自衛官募集、退職自衛官の援護、そして予備自衛官の採用等でも大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

長きにわたる憂慮として、我が国の人口減少があります。毎年、鳥取県や島根県の人口に相当する減少が起きているのは恐ろしいことです。その一番の要因は少子高齢化の加速です。このことは、国防のみならず、国家形成上も極めて深刻な問題となっております。

数少ない若者を取り込むため、給与等の処遇面、働き方改革などを含めた勤務環境の改善など、様々な創意工夫が官民の区別なくされています。このような状況において、自衛官を獲得するのは並大抵の努力ではできません。

ただ、唯一の救いは、いつの時代でも若者は好きなことに熱中し、自らの進路を決定するということです。

メジャーリーグで大活躍の大谷選手は野球が大好きであり、将棋界の藤井八冠も将棋が大好きなのです。当たり前のことですが、自衛隊も若者が大好きな存在であることがとても大事だと思います。国を愛する心や国防のために汗を流す姿が、カッコ良いと思ってくれる若者は必ずいると信じています。

厳しい募集環境ではあります、どうか、広報官の皆さまには、自衛官が若者の憧れる存在となれるよう、親身に彼らに寄り添って頂きたいと願っております。

結びになりますが、埼玉地本や協力団体の皆さまがご健勝で活躍されることを心からお祈り申し上げます。



(公社)自衛隊家族会
埼玉県自衛隊家族会
会長
斎須 勝位 様

明けましておめでとうございませう。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年までは新型コロナウイルスの影響を受け、夏場は酷暑が猛威を振るい、埼玉地本の皆様は大変な思いで活動されたかと思ひます。敬意と感謝を申し上げます。昨年も家族会として自衛官募集のお手伝いをさせて頂いた頂きました。本年もお役に立てるよう努力する所存です。何卒、ご指導のほどお願いいたします。

今や日本は何が起ころうともおかしくないと言えらるる状況にあります。弾道ミサイルの発射や核弾頭開発を続ける北朝鮮、南シナ海での威嚇や尖閣諸島周辺海域への侵入等を繰り返す中国、ウクライナ侵攻を行うロシア、それらの国に日本は囲まれております。

そのような国際情勢から、国土や国民の生命財産を守る防衛活動、国際社会での平和協力活動など、自衛隊には国内外から大きな期待が寄せられております。

家族会は隊員家族の互助を目的に組織されており、防衛意識の普及高揚、併せて、家族支援活動の拡大強化に努めております。また、埼玉地本のミッションである「志の高い優秀な隊員の確保」にも家族会一丸となって協力してまいります。

引き続き埼玉地本の皆様にも家族会の勢力拡大にご協力いただきますようお願いいたします。結びになります。埼玉地本、協力団体の皆様方のご健康とご発展をお祈りし、新年のご挨拶といたします。



埼玉県自衛隊
退職者雇用協力会
会長
多ヶ谷 三千雄 様

明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては、新年を迎えられましたこと、心からお慶び申し上げます。また、本年が輝かしい一年となりますことを祈念申し上げます。

さて昨年は、新型コロナウイルス感染症も概ね収束し、感染拡大による経済活動の制限も解消され、活発さを取り戻し始めた一年でありました。

一方でウクライナ情勢の長期化による原油高や円安による物価上昇等、景気の下振れの懸念もあるなか、国内の経済状況も穏やかながらも回復がみられました。

雇用情勢に目を向けますと、一部に厳しさが残るものの、経済情勢を反映し、有効求人倍率は堅調に推移しております。

このような環境を追い風にできるような、私共埼玉県自衛隊退職者雇用協力会は、「自衛隊退職者の雇用促進を図り、有能な労働力を確保し、県内産業の興隆に寄与する」という会の設立目的の達成に向けて、更なる発展と退職自衛官の雇用拡大に努めてまいります。

結びになりますが、本部長を中心に、自衛隊埼玉地方協力本部の隊員及びご家族の皆様のご健勝とご活躍をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。



埼玉県地方
自衛隊後援会
本部協力
会長
澁澤 衡一 様

新年おめでとうございませう。昨年は格別のご厚誼を預かり、誠にありがとうございました。令和も早六年を迎えました。

まさに「光陰矢の如し」です。一昨年のロシアによるウクライナ侵攻、昨年のイスラエルとハマスの戦争、世界各地で相次ぐテロの勃発、世界は行き場を失いつつあります。日本が生を受けたことに感謝し、平和は当たり前ではないことに気づかされる日々です。

近年、世界各地では異常気象による災害が発生しています。災害は日本も例外ではありません。自衛隊の本来業務は国家防衛ですが、日本では台風や地震が多く、人命救助、物資輸送などでも自衛隊への依存が大きくなっています。自衛隊員の皆様に改めて感謝申し上げます。

昨年、大谷翔平さんは、WBCで日本を優勝に導き、自らもMVPとしてメジャーにおいても、史上初二度の満塁MVPと大活躍でした。将棋の藤井聡太さんは前人未到の八冠を達成しました。

大谷選手は、未来の子もたちが野球を楽しんでいる姿をイメージし、全国の小学校へグロブを寄贈しました。藤井八冠は、内閣総理大臣顕彰を授与された際の返礼品として「努力をして苦しみを乗り越えれば明るい未来が待っている」と意味する「雲外蒼天」と刻まれた将棋盤を贈りました。日本の明るい未来を想う若者たちが日本にはいます。

埼玉地本が志の高い若者を獲得し、自衛隊が日本の未来を築く力であり続けることを願い、年頭のご挨拶といたします。



自衛隊士
会
自衛隊
同士の
交流
促進
会
会長
北見 圭一 様

新年おめでとうございませう。昨年は、コロナの収束により、人流も戻った感がある一年でした。埼玉地本の皆様も、広報、隊員募集、退職隊員の雇用支援など、コロナ禍前にも増して活動されていると伺っております。改めて、感謝と敬意を表します。

昨年は、様々な行事の再開があり、自衛隊の存在意義を国内外に示すことができました。国外に目を向けると、ロシアのウクライナ侵略から1年10か月が過ぎましたが、未だに終わりの見えない状況です。昨年10月にはイスラエルとハマスによる戦争が勃発しました。混乱する国際情勢は、「冷戦」という言葉を遠い過去のものにしてしまいました。

日本を取り巻く環境も何が起ころうともおかしくない状態です。中国・台湾問題、北朝鮮によるミサイル発射・核開発、そして衛星の打ち上げもありました。

世界が混沌としている中、自衛隊に求められるのは情報収集力と即応性です。それには高度な装備品とそれを扱う「人」が不可欠であり、そのような環境を作り上げるには、国民の理解と支援が必要です。櫻花同士會としても、微力ではありますが、これまで以上に支援させていただきます。

最後になりますが、自衛隊の皆様、並びに協力団体の皆様にとり幸多き一年となりますことを祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



埼玉県
防衛大学
校
父兄
会
会長
鈴木 昌和 様

新年おめでとうございませう。埼玉地本、並びに協力団体の皆様と謹んで新年のお慶びを申し上げますと共に、旧年中の多大なるご支援とご協力に厚く御礼申し上げます。

一般公開の開校記念祭が11月に開催されました。多くの来場者が制限のない本来の開校記念祭に触れることができました。当会も、断続的にカッター競技会・遠泳訓練でも見学や応援を通じ、会員相互の活発な交流を行うなど、非常に充実した一年となりました。

本年も、会員の交流と情報交換を行い、また微力ではありますが、自衛隊の皆様の支援ができれば活動してまいります。

結びに、皆様方のご健勝とご活躍、令和6年が皆様にとって実り多き年となりますことをお祈りいたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



防衛大学
校
医科
大会
長
吉田 哲朗 様

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

埼玉地本の皆様と協力団体の皆様には本会活動に対する温かいご支援と絶大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

「我が国の顔」として高い能力と規律正しき立派な任務を遂行し、国内外からも高い評価を得ている自衛隊は日本の誇りであります。

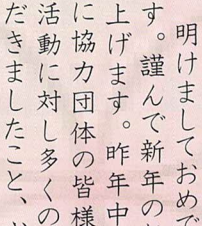
自衛隊最高指揮官である岸田総理は令和5年度航空観閲式で「国民は、隊員諸君に、国民の命と平和な暮らし、日本の領土・領海・領空を断固として守り抜くことを期待し、日本の繁栄と未来を諸君の双肩に託している」と訓示されました。

また、自衛隊の役割・活動の範囲が広がるにつれ、衛生活動や医療の提供は拡大しており、自衛隊の医師、看護師の職務の重要性について広く認識が高まってきていると感じております。

とされます。自衛隊の衛生生活動に對して一層の充実が求められることでしょう。

防衛医科大学校埼玉父母会は父母として「医師、看護師たる幹部自衛官」という環境への理解を深め、子どもたちの心の支えとなるべく活動に努めて参ります。

この一年が皆様にとって希望に満ちた明るいよき年となりますようご祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。



自衛隊
協力会
自衛隊
協会の
会長
高島 清 様

明けましておめでとうございませう。謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年中は、隊員並びに協力団体の皆様には、当会の活動に對し多くのご支援をいただきましたこと、心から御礼申し上げます。

そして何より、自衛隊員の皆様、日本のみならず、世界平和への貢献に對し、昼夜を問わずご尽力いただいていることに感謝の意を表します。

彩衛会の活動目的は「防衛意識の高揚を図り、防衛基盤の育成強化に寄与するとともに、自衛隊の活動を支援・協力すること」です。

その活動の一環としても、駐屯地や基地における行事への参加、地方協力本部の広報・募集活動の見学など、様々な機会を使って現場の皆様と活動に触れてまいります。その際に垣間見ることができた隊員の皆様の姿は、この国の安全保障を託すに余りあるもので、感動的で心強くもあります。

彩衛会といたしましては、隊員の皆様のご苦勞が報われるよう、これからお支えできる活動をしていく所存です。結びとして、皆様のご健勝と益々のご発展をお祈りし、新年の挨拶とさせていただきます。

**謹んで新春のお慶びを申し上げます。
矜持を持ち、任務に邁進いたします。**

**自衛隊埼玉地方協力本部職員一同
2024 元旦**

総務課



明けましておめでとうございます。
本年も縁の下の力持ちとして、気持ちを新たに
取り組み、課員一同頑張っております。
変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い
申し上げます。

募集課



明けましておめでとうございます。
本年も関係各所と密接に連携し、募集目標達成の
ために課員一同邁進しております。

援護課



明けましておめでとうございます。
本年も課員一同、就職援護及び予備自衛官等の業
務に邁進しております。
引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、宜し
くお願い申し上げます。

さいたま地域事務所



入間地域事務所



朝霞地域事務所



熊谷・秩父地域事務所



**一致団結して
募集目標の達成!**

令和五年トピックス

「決意も新たに出席式を実施」

令和5年4月6日(木)、年度の開始に際し、「出席式」を行い、令和5年度地本目標の必達を誓いました。

出席式では、無事な業務遂行に感謝しつつ、埼玉地本を一年間見守ってくれたダルマの右目に、各課長および副本部長が順番に目入れを行い、最後に副本部長が開眼させました。

その後、各課長・各地域事務所長が令和5年度の決意表明後、新たなダルマに各課長および副本部長が目入れを行い、最後に副本部長が左目を完成させ、隊員の安全及び目標達成を祈願しました。



「タンバリン芸人GONZOさんとのショート動画を作成」

令和5年5月にタンバリン芸人のGONZO(ゴンゾー)さんにご協力いただき、約90秒のコラボ動画を撮影し、埼玉地本のSNSで配信しました。

高田前副本部長や小野澤副本部長をはじめとする埼玉地本のメンバーが出演し、初めてのタンバリンダンスを披露しました。

動画配信後、埼玉地本史上最高の再生回数を達成し、多くの方から好評をいただきました。

今後はGONZOさんとの第二弾のコラボ動画として、陸・海・空の部隊を撮影した動画を随時配信してまいりますので、ご期待下さい。

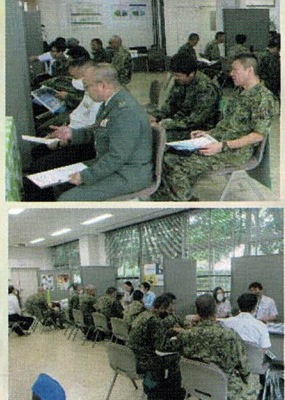
「就職フェアの開催」



令和5年9月28日(木)、大宮駐屯地で、自衛隊援護協会東京支部および埼玉自衛隊退職者雇用協力会の協力を得て、「就職フェア」を開催しました。

退職2年前に限定せず、若年定年制隊員、任期制退職隊員、および他の部隊の援護担当者を対象とした初めての試みです。

「退職後の安定した生活基盤を築くための再就職支援」を目的の一つとしているこの「就職フェア」には自衛官75名と企業15社(13業種)が参加しました。



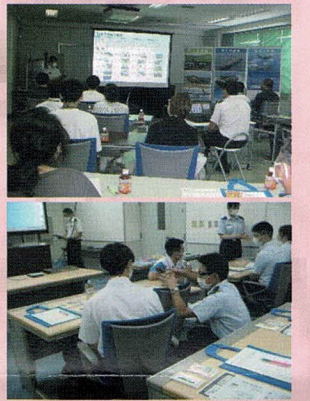
「合同採用説明会の開催」

令和5年7月8日(土)および15日(土)、航空自衛隊入間基地において、狭山警察署と合同で採用説明会を開催しました。

例年開催している自衛隊単独説明会を上回る63名の方に参加いただきました。

警察と自衛隊の説明の後、希望者に対して、入隊三年目の航空自衛官に部隊勤務の実状を話してもらい、自衛隊を身近に感じてもらえるよう努めました。

「彩夏祭への参加」



令和5年8月5日(土)および6日(日)の両日、朝霞市役所周辺で開催された朝霞市民まつり「彩夏祭」において、募集ブースと装備品展示を実施しました。天候にも恵まれ、多くの来場者が訪れ盛大な「彩夏祭」となりました。



ご着任
航空支援集団司令部 総務部(府中)
1等空佐 竹内 浩之
令和5年12月1日付

ご栄転
航空幕僚監部 人事教育部(市ヶ谷)
1等空佐 高田 軍司
令和5年12月1日付

埼玉地本は自衛隊をより知ってもらうために各種SNS等を活用して、情報発信しています。

Twitter

タイムリーな情報、イベント情報を発信しています。

Instagram

「映える」画像とともに発信しています。

YouTube

オリジナル「ショート動画」や、隊員インタビュー動画等を発信しています。

HP

主に採用情報、受験案内、退職自衛官の人材情報を発信しています。

自衛隊埼玉地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE SAITAMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤4-11-15 浦和地方合同庁舎3階
TEL(FAX兼用):048-831-6044 mail:hq1-saitama@pco.mod.go.jp

資料請求受付中

採用についての詳しい資料をお送りします。お気軽にお問い合わせください。



自衛隊埼玉地方協力本部

